

熊中

クールないかした生徒
 マナーを守る(礼儀をわきまえた)生徒
 ニーズがある(必要とされる)生徒
 シーンを創れる場面を演出できる)生徒

校長室だより
 第 11 号
 北九州市立熊西中学校
 校長 江口 恵子

言葉で心を伝え合いました

ステップアップした第三回校内弁論大会

十月一日の土曜日授業で、第三回目となる校内弁論大会を開催しました。これは、学校教育目標である「言葉を育て、心を育て、人を育てる」取組の一環として一昨年度から実施しているものです。

まず七月、二週間ほどかけて、全校生徒が弁論の原稿を書きました。身近なことをもとに、自分を見つめて、家族や友達、学校生活や社会に目を向けて、自分の考えや思いを一生懸命に書いてくれました。

その後夏休みに、全員の原稿を私と国語科教員で

読み、学級数名の作品を選びました。そして、九月七日(水)、学級弁論大会で、その数名の弁論を聞き、学級の代表を選出しました。



弁論大会当日は、全学級代表の十名が、学年の枠を越えて、弁論を競い合いました。

また、審査員として、校長・教頭に加えて、学校評議員の森田雅枝様、森一朗様をお迎えしました。おかげで、より客観的な審査ができました。さらに、特別ゲストとして、元教員の寺坂カタエ様にもお越しいただきました。



講評の中で、学校評議員の筒井市民センター森田雅枝館長様から「弁士の皆さんは、言葉を大事にしなが、人の心に残る話をしていました。それぞれの学年のよさがよく出ていました。特に、三年生はさすがだと感じました。また、それを聞く皆さん

の態度も立派でした。今後自分の言葉で話すことを大切にして、大会をさらに発展させてください。」と激励の言葉をいただきました。

これからも、このような言葉で伝えること(話すこと)・聞くこと、書くことを大切にしていきたいと考えています。お忙しい中、本大会にご出席いただいた保護者や地域の方々、ありがとうございました。

出場者(学級代表)は、以下のとおりです。

学力特集号の発行とホームページ公開

四月十九日(火)に三年生が実施した「全国学力・学習状況調査」について、このたび本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめました。昨日配布した「学力特集号」をご覧ください。「教科(国語・数学)に関する調査」と「生徒質問紙調査」

- | | | | |
|------------|------------|------------|-------------|
| 三年一組 堀江 陽佳 | 二年一組 松永歩乃歌 | 二年二組 三砂 菜奈 | 二年三組 杉山 弥優 |
| 三年二組 池内香菜実 | 【優秀賞】 | 【特別賞】 | 一年一組 一番ヶ瀬 樹 |
| 三年三組 中芝 光功 | 【最優秀賞】 | 一年二組 小島 理希 | 一年三組 山下 侑希子 |
| 【特別賞】 | 一年四組 川端 隼弥 | 【優良賞】 | |
- を基に分析しています。学校の現状を知っていたくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただければと思います。詳しい結果分析については、本校ホームページでも公開しています。どうぞご参照ください。